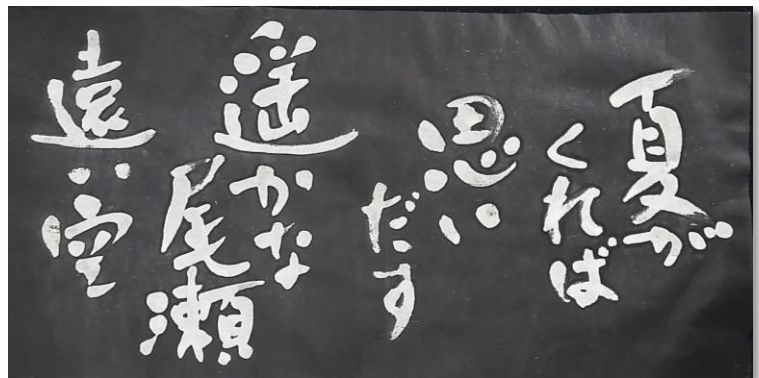


白石亜弥子さん



須田章七郎さん



長塩三枝子さん

◆蠟書は、蠟を熱して溶かし、筆に含ませて用紙に書きます。蠟はすぐに硬化しますから、その上に墨や絵の具を紙面いっぱい塗ります。蠟の上に乗った墨や絵の具を半紙等で吸い取り、新たに置いた新聞紙の上からアイロンがけをして蠟を溶かして吸い取ります。すると白黒を逆転した書作品が出来上がります。
◆ポイントは、筆に蠟をたっぷり含ませて、紙に確実に染み込ませるように急がず落ち着いて書くこと。墨の書と同じかもしれません。



森和恵さん



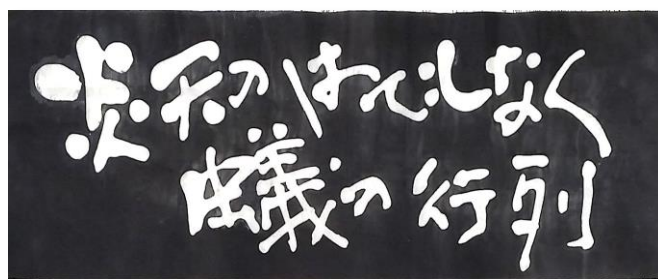
田沼とも子さん



小貫紘子さん



英保寛さん



倉林順一さん



①書いた文字が見えないので思わず筆が止まる。



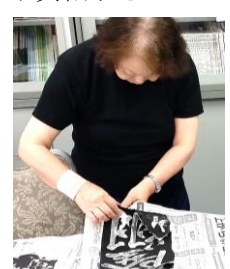
②蠟文字を墨や絵の具で塗りつぶす。好きな形でよい。



③蠟の上の墨や絵の具を半紙等で吸い取る。



④新聞紙を乗せアイロンをかけ蠟を吸い取る。



⑤新聞紙から作品をはがす作業は慎重に！